

明石市は7月、手話通訳や職員向け手話研修などを担う任期付専門職員を2人程度募集する。障害者差別解消条例の制定に関する業務など障害者施策も担当する。

受験資格は手話通訳士か手話通訳者の資格を持ち、行政、NPOなどでの実務経験があつて今年4月1日現在60歳以下の人。任期は5年間で再任用もある。待遇は主任級(年収約640万円)〜課長級(同約830万円)。

手話通訳の専門職員募集

市一般職員向け基本研修も

試験は書類審査と面接、実技を予定。申し込みは7月1〜27日。採用は10月1日としているが来年4月1日までの間で相談に応じる。

市は7月以降、職員向けの手話基本研修を定期的に行い、職員が手話検定や手話技能検定を受ける際の教材費や受験料も助成する。市は「障害がある人への理解をいっそう深め、施策を効果的に進めたい」としている。
市人事課 ☎078・918・5006